

令和3年度 保育所における自己点検・自己評価

社会福祉法人睦福社会 中尾保育園

保育所保育指針に基づき、保育所の運営、保育内容等を下記の項目ごとに振り返りを行い、保育所の自己評価として記載しています。

また、今年度の反省を次年度に活かし、今後も保護者の皆様とともに子どもたちの健やかな成長のために、職員一同努めてまいります。

A：たいへんよい
B：よい
C：一部検討を要する
D：改善を要する

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				保育方針に沿って、子どもの育ちを大切にしながら保育目標を進めています。全職員で保育方針、保育目標を共通理解にするように園内研修を行っています。社会情勢がコロナ禍で大きく変化した状況を踏まえ、園目標が時代に沿ったものであると再認識いたしました。
	(2)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(3)目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				年間・月案・週案等を子どもの状況、成長に合わせて作成しています。子どもの興味や年齢毎の成長に合わせて、保育が充実する保育環境を定期的に見直し工夫をしています。
	(2)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				
行事について	(1)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			季節感や伝承文化を考えて行事計画を立て、ねらいに合わせて実践しています。子どもが様々なあそびや活動を通して主体的に学びあう行事内容を工夫しています。実施記録、評価、課題と改善を次の計画に活かす体制ができています。
	(2)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	(3)計画・実施。評価・改善の体制をとっているか	○				

項目		内容	評価				意見・改善策
			A	B	C	D	
経営 ・ 組織	分掌・体制	(1)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			年度途中に1歳児担当者の変更がありましたが、安心して切る環境にするため、必要な配置数を確保し支障ない保育提供に努めました。 職員の適材適所の配置は課題として次年度に改善してまいります。
		(2)職員の配置は適材・適所か。			○		
		(3)係や仕事の分担、割り当ては適切か。			○		
	運営	(1)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設運営に関わっているか。		○			子育て中の職員など職員間で家庭の状況等を理解しあい、連携や協力体制を取り合って運営しています。
	年齢別・クラス運営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○			保育目標に沿って、設定しています。
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○			年齢、月齢等クラスの実態に合わせて設定しています。
		(3)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				定期的に幼児3クラスは異年齢保育の「なかよし保育」を実施しています。リズム遊びや散歩など日常的に異年齢児間での活動を取り入れています。
		(4)評価、資料(諸記録)を集積しているか。	○				毎月の職員会議で評価し、記録をしています。
	保健・安全指導	(1)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				計画書を作成して毎月避難訓練を実施しています。交通安全は外部指導者の来園予定がコロナのため中止となりました。 看護師は、保護者向け保健だよりを毎月発行して予防接種の啓発推進や、コロナウイルス感染症対応などの情報の発信を行いました。
		(2)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			
		(3)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○				

○研究・研修	園内研修	(1)所内研修の計画、運営は適切か。	○				保育アドバイザーの指導のもと、計画、実施を行っています。
		(2)研修の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			職員が5つの分野別チームに分かれて、子どもの育ちを大切にしている。日々の保育に活かせる内容を考えています。チーム毎に活動し年間通じて育ちを支えています。
		(3)研修の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	○				職員間で日誌を公開して見せ合ったり、室内の環境設定や実践内容を見せ合って意見交換を行うことで、理解を深め保育力の向上につなげました。
	園外研修	(1)各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			外部研修、研究会に参加した場合は、学びを報告書にて周知しています。

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			会議、園内研修にて個人情報取り扱いの基本を指導しています。常に情報の扱いに注意して適正な時間、方法で処理しています。
	(2)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。		○			
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				安全点検チェックリストを作成して、計画的に行っています。

		(2) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。			○	Pipio の掲示板を活用して様々な情報を周知していますが、より見やすく効果的に活用する工夫や場所の改善を図ってまいります。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題にそったものになっているか。			○	幼保小連携事業の推進地区担当園として、連携している近隣の保育・教育施設との交流計画は話し合いの末、整っていましたがコロナ対応のため中止となりました。次年度の実施が望まれます。
		(2) 指導者どうしが、打ち合わせや事前研修、合同研修を行い、お互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。			○	
	家庭・地域社会との連携	(1) (乳) 幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	例年、近隣の保育園と一緒に行事を行ったり、年齢に適した活動と一緒に交流する計画がありますが、今年度はコロナ対応のため中止となっています。
		(2) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	毎年、地域の春の木神社との連携で、大祭に参加していますが、昨年度に続き今年度も、コロナ対応で開催がありませんでした。

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
開かれた保育所づくり	子育て支援の推進	(1) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。			○	今年度の交流や懇談会などは、コロナウイルス感染拡大防止のため、計画の多くが中止となりました。園庭開放やホール開放は気楽に利用できる場の提供をしていきたいと思います。
	(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		

		(3)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			区役所や関係機関との連携を図り、保護者にとって必要な情報を個別面談等にて提供しています。
	情報の発信	(1)保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。		○			園だよりやクラスだより、HPでコロナに関することや保育園の情報をお知らせしました。幼児クラスの運動会と、乳児クラスの保育園での様子を、ビデオ配信による情報発信を行いました。
	外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			5年ごとに外部機関の第三者評価を受審しています。令和元年度の受審結果を運営に活かしていきます。
		(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			個人面談の際に保護者意見を聞いたり、行事等の際のアンケートの意見を参考にして運営に活かしていきます。

令和3年度の重点的な振り返り

【コロナウイルス感染拡大防止対応】

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大という状況が続く中気を緩めることなく、前年度に引き続き感染防止の基本の3蜜を厳守しながら、保育士、保護者のマスク着用のほか幼児のマスク着用の推奨、検温と手指の消毒の徹底、室内、おもちゃの消毒徹底を強化して感染拡大防止に努めました。

しかしながら、まん延防止等重点措置期間の登園自粛のお願いや、保育園関係者の感染による臨時休園があり、保護者の皆様にはご迷惑をおかけしたことをお詫びするとともに、ご理解とご協力をいただき感謝いたします。ありがとうございました。

- (2) 大勢が集まる運動会、こども発表会の開催方法と保護者参加方法を見直しました。
- ・幼児クラスのみ、クラス単位で30分程度の内容にして開催しました。
 - ・密を防ぐため、開催時間はクラスごとに時間差をつけ、保護者参加は2名にしました。
 - ・プロの業者が、予行練習、リハーサルの様子、当日の様子を撮影して編集動画を配信しました。
- (3) 乳児クラスは年齢ごとの成長過程に合わせて1年間の成長ぶりを確認できるよう、保育園生活記録を保育士が動画編集して配信する時期を、3月に変更しました。

【職員体制】

今年度は、思いもかけず年度の途中で職員が体調を崩し、また家庭の事情により退職が重なったため、職員の交代があり不安になられた方もいらしたと思います。園児、保護者の皆様にご心配をおかけし、申し訳ありませんでした。園児たちの動揺や不安につながらないように、新採用職員の確保に努め、職員一丸となってクラスの応援フォローを行いました。

中尾保育園では、園児の安心感、保護者の皆様からの信頼感を大切にするためにクラス担当者は固定で配置していますが、担当者以外どの職員も全園児を愛すべき大切な存在と認識して、かかわりを持つように努めています。日々連携を取りながら、園児ひとり一人の心身の成長をそれぞれの役割を通じて支えます。

【今後に向けて】

- ★ 職員の適材適所を見極め、適切に配置をすることで安心、安定した保育の提供に努めます。
- ★ 職員は園児と共に、コロナ感染防止だけでなく健康管理に努め、心身ともに健康に過ごせる環境を作るように努めます。
- ★ 子どもたちが主体的に活動できる保育内容、環境設定の充実を図ります。
- ★ 子どもたちの様子や保護者からいただいた情報は、職員連携を深め共有化に努めます。
- ★ 中長期計画に沿って、園舎の整備や衛生、防犯、防災対策を講じ、安心と安全な保育運営に努めます。